

とよ・たち

美肌通信

12月号

クリスマス



KAHO

vol.17

今月の表紙は、当クリニックに現在通院中の
11才女の子です。彼女の特徴は（私の勝手な
みかたですが...）オーディションに推薦応募
させたい位のアイドルフェイスで清純系美
少女タイプです。（別に私はオタクではありません）
彼女はお母さんに連れられ来院されますが、
お母さんの希望は芸能人ではなく看護師に
させたいとおっしゃっておられました。それを聞
いた私も「うん。それがいい。そして当院で働
いて下さい!!」と申し上げました。

又、今月のカレンダーは11月号を描いて下さった
『さんかくくん』が2ヶ月連続で担当して下さい
ました。お二人共大変ありがとうございました。

エッセイ 骨折

先日、長男ワオが人生初の骨折をしました。
部位は左鎖骨です。親の私も幼小児期
はかなりの「おっちょこちょい」で、例えは
ブランコを両手離して乗って後頭部を大谷
石にぶっつけて出血してみたり、

当時、栃木県民であれば「知らない人はいなかった
上野百貨店の上りエスカレーターを下りて遊んで
いて足を踏み外し転げ落ちたり、

その度に何度も整形外科で頭や上肢の
レントゲン写真を撮っては自分の頭蓋骨を
4.5オの頃からみて、「ぶきみ」な気持ちにな
った記憶があります。しかし不思議と骨折
の経験はありませんでした。さて話が逸れま
したが、長男がどの様に12左鎖骨を骨折し
たかというところ…。彼曰く、以前からテレビ等で
ハンモックに一度揺られてみたからだろうで、
その憧れのハンモックが突如目の前におろわれた
ので「右脳人間」<sup>彼の性質と行動から勝手に
親はこう呼んでいます</sup>
の彼はうれしさの余り夢中で楫に乗ったそうです。
そして後はおきまりのパターンで、ハンモックが
反転して約1.3m下の地面に左肩から落ちてい
った様です。相当痛かったらしく、私もレントゲン
を診ましたが一目瞭然と綺麗に折れていました。
整形外科の先生いわく、小児は大人に比べ骨が

成長期にある為、骨膜が厚く従って比較的くつき易く、修復過程が早いそうです。

(もちろん、例外はありますよ) 今の御時世を反映して

親としては、この一件で少しは反省し「おっちょこちよい」が少しでも改善したら良いのと思っております。私から長男へは、「喉元過れば熱さ忘れる」にならず、鎖骨骨折のレントゲン写真をみて、自分の行動を改めよ!! 片かを片かだけで終せず"そこから何かを学ぶ"為には、レントゲン写真をしばらく家に飾っておこうと思います。

「うっかり」 「しっかり」

たった一つの文字の違いだが、

その差は天と地ほどの違いがある!!

by my grandfather

院長の頁でした